

大学院特別講義

(医歯学先端研究特論)

(生命理工医療科学先端研究特論) (医歯理工学先端研究特論)

下記により大学院特別講義を行いますので、多数ご来聴下さい。

記

1. 講師 九州大学大学院歯学研究院 小児口腔医学分野
福本 敏 教授
2. 演題 歯の発生におけるケラチン15および17の役割
3. 日時 2024年 2月15日(木)17:30~19:00
4. 場所 7号館2階 第2講義室
5. 要旨

歯の発生過程において、上皮細胞間相互作用は極めて重要である。これまでギャップ結合分子の一つであるコネキシン43がアメロブラスチンの発現に必須の分子であることを報告してきた。このような細胞結合シグナルは細胞骨格の決定にも重要であり、特にサイトケラチンにおける上皮様構造の構築が知られているが、歯胚における中間層や星状網の形成に関する情報は皆無であった。我々はケラチン15および17における歯胚上皮の運命決定について明らかにしたので紹介する。

連絡先:小児歯科学・障害者歯科学分野 黒厚子 璃佳(内線 5541)